

稻荷神社（下野田町）

豊小学校は、昔の市場の跡で、今の職員室の辺りに、商店繁昌の神様を祭る稻荷神社がありました。社行約一間（百八十センチメートル）の小さな神殿は、柿葺きで一間社流れ造り、向拝柱は檜材が用いられ、覆屋の中にありました。

この社は、桃山時代（一五〇〇年）から江戸時代初期（一六〇〇年）の間に作られた建造物で、歴史的にも建築文化財としても、大へん貴重な社殿でした。その後、明治四十二年四月に四つの学校（野田小学校、尽誠小学校、知新小学校、春日分校）を統合して豊尋常小学校が現在の場所に建てられたので、稻荷神社は上野田の日吉神社に合祀されました。

建物は、豊郵便局の東隣の善照寺の南側に移されましたが、長い年月で老朽化がひどく、縁廻り

もガタガタして危険なのに、近くの子供達の絶好のかくれんぼの場所になつたのでございました。保存できたらよかつたのにと残念がられています。

